



～苗場山山開き～

6月1日(土)小赤沢の苗場神社において、秋山郷を代表する3山、苗場山、鳥甲山、佐武流山の山開きが行われました。

登山客の安全と豊作を祈る神事が執り行われ、当日ご参加いただいた方々には、竹の子汁も配られました。

登山の際には、登山計画や登山道具等を不備なく準備していただき、安全な登山を心掛けましょう。

主な内容

- 市町村駅伝についてほか……………P 2
- 村内山菜放射性物質測定結果ほか……………P 3
- 桜の苗木植樹……………P 4
- 栄村交通安全協会定期総会ほか……………P 5
- 栄村100kmサイクリングほか……………P 6
- 保健だよりほか……………P 9
- 農業委員会だより「のぞみ」(第84号)……………P12-13



長野県市町村対抗駅伝・小学生駅伝大会へ出場村の部3位の好成績でした！
4月27日(土)に松本平広域公園陸上競技場とその周辺で開催された、市町村対抗駅伝に今年も「一般の部」「小学生の部」に出場しました。さかえスポーツクラブの陸上クラブが中心となりチームを編成し、練習を重ねました。小学生は、出場した60チーム中57位で、順位もタイムも昨年を上回る成績でした。一般の部は、52チーム中25位、村の部で3位に入賞し今年も優秀な成績を残すことができました。大会当日は小雨が降るとても寒い気象条件でしたが、選手たちは懸命に最後まで走り抜きました。応援ありがとうございました。



《一般の部出場メンバー》

- 1区 月岡こまち (森)
- 2区 宮川康介 (野田沢)
- 3区 宮川健太 (野田沢)
- 4区 島田康陽 (泉平)
- 5区 島田佳祐 (青倉)
- 6区 広瀬若菜 (森)
- 7区 高橋侑椰 (青倉)
- 8区 広瀬竜也 (森)
- 9区 藤木政貴 (極野)

《小学生の部》

- 1区 高橋未優乃 (青倉)
- 2区 関谷 煌 (月岡)
- 3区 南雲心結 (月岡)
- 4区 福原弥夢 (小赤沢)

第13回栄村駅伝大会
参加チーム募集!!

◇開催日時

令和元年7月7日(日)
9時30分スタート

◇コース

北野地区〜横倉地区
(6区間 12・3km)

◇参加資格

・村内に在住または在勤、もしくは村内出身者の小学生以上の健康な方で編成されたチーム。なお、小学1年〜3年生が参加可能な区間は2区及び3区とします。

◇チーム編成

・責任者1名(選手兼可能)
※責任者は20歳以上の方に限ります。

・選手6名、補欠2名以内

※複数チームでの参加の場合補欠選手の重複を認めます。

◇申し込み方法

6月17日(月)までに教育委員会事務局へお申し込みください。

◇申込用紙

教育委員会事務局及び秋山支所窓口にあります。

上倉章夫氏 飯山人権擁護
委員協議会の会長に就任

先般開催された飯山人権擁護委員協議会の総会で、本村から選出されている上倉章夫氏が同協議会の会長に就任されました。
飯山人権擁護委員協議会は北信地区6市町村26名で構成され、人権尊重思想の普及高揚のため人権擁護活動に積極的に取り組んでいます。
会長の任期は、1年間で



村内一斉美化活動について

各地区で実施していただいた一斉美化活動ですが、延べ458人の方にご参加いただき、合計330キロのゴミを回収することができました。ご協力ありがとうございました。

これからも、お互いに声を掛け合い、ゴミの無い環境で元気に明るい生活が送れるよう、ご協力をお願いします。

今年もこの季節が やつてきました!!

毎年開催しておりました「グレットとまるごと栄村100kmサイクリング」は今年から「ツール・ド・苗場山 栄村100kmサイクリング」と名称を新たに8月4日(日)に開催します。

毎年、村民の皆様や関係企業・各種団体等のご支援をいただいて開催しています。今回も大会と一緒に盛り上げていただけるスタッフを募集します。募集チラシ兼申込書は6月上旬頃に各戸へ配布しますので皆様のご応募お待ちしております。

◇日時 令和元年8月4日(日)

午前7時スタート

◇場所 村内各所

◇募集内容 分岐点でのルート誘導、エイドステーション・チェックポイント・給水所での対応等

【問合せ先】

栄村秋山郷観光協会

☎ 0269-8713333

高齢者のお手伝い 事業を始めます!

村では、高齢者の方へのお手伝い事業を6月10日(月)より始めます。

対象は、村内にお住まいの65歳以上の方のみの世帯又は障害のある方の一人暮らしの方です。

お手伝いできる仕事は、軽微な農作業や簡易な作業等です。

利用料は、1時間1,000円です。

作業をお願いしたい方は、役場特命企画課までご連絡ください。

【問合せ先】

特命企画課

☎ 0269-8713111

平成30年度寄付金状況

寄付件数... 7, 386件

寄付金額...

159,832,605円

(内訳)

農業支援目的寄付金

7,253件

154,211,000円

一般寄付金

133件

5,621,605円

一般寄付金のみ団体名と寄付者の希望に応じて、氏名と住所を公表させて頂いております。

『東京栄村会』

総会・集い

4月19日(金)に「第35回東京栄村会定例会と集い」が、東京都北区王子の「北とぴあ」で開催されました。

当日は、村からは村長、村議会議員など19名が参加しました。集いでは、島田美代さんの歌や「さかえ田植え唄愛好会」の皆様の踊りが披露され、会場を盛り上げていただきました。また、毎年会員の皆様が楽しみにされている栄村の山菜や野菜、きのこなどを販売し、たくさんの品物を購入されました。

「東京栄村会」は、平成31年3月末での会員数は173名、サーブス会員44名、友誼団体23団体で結成されています。栄村を愛し応援していただくさっぴい東京栄村会の皆さまと、これからも繋がりをもっていただきたいと思います。



(個人)

ご住所	お名前
愛知県	匿名
神奈川県	匿名
神奈川県	渡邊美佐子様
栃木県	匿名

(団体)

お名前	お名前
浦和子ども本連合会様	新潟県立津南高等学校同窓会様
栄村関西の会様	山形村 赤十字奉仕団様
新日本婦人の会上田支部様	
千円基金新潟プロジェクト様	

村史編纂室から

26

第3回執筆者会議開催

去る5月12日(日)に第3回の執筆者会議を開催しました。栄村史編纂の「調査・執筆員」は歴史編22名、自然編10名、計32名を委嘱しています。

午前は村内視察研修で、村マイクروبাসで豊栄・水内の史跡・遺跡等を巡りました。



▲青倉十王堂見学

午後はかたくりホールにおいて全体会を行いました。村史は歴史編と自然編の2分冊で発刊します

が、今回の執筆者会議では、歴史編の組見本(サンプル)を執筆者に示しました。平易な表記を原則とする執筆要項(書き方の統一)により執筆し、出来上がりのイメージを確認しました。

全体会後は、歴史第1・歴史第2・自然の3部会に分かれて、本年度の活動内容等について協議しました。

(故)石澤進氏収集資料の活用に向けて

去る3月15日、新潟市にある「積雪地域植物研究所」(新津植物資料室)を植物担当の井田秀行・大塚孝一両執筆員が訪問しました。研究所には植物標本約40万点が収蔵されています。研究を共にされてこられた朱雁氏によると写真も5万点にのぼるといふことで、これらを村史にどう活用するか、編纂室・自然部会で検討します。

【問合せ先】

栄村史編纂室

☎0269-871-3118

秋山協力隊通信

Vol.48

犬の人、もしくは猫の人、と言われるようになってきました。「あきやまごうのいぬとねこ」という企画を始めて1年近く経ちました。秋山郷で暮らす犬と猫について飼い主に話を聞き、暮らしや生い立ちを動物たちの目線で書いています。地域の方々には印刷して配り、また、ブログにも掲載をしています。(https://ameblo.jp/akintoneco)

協力隊になる前に秋山郷に初めて来た時に感じたことは、一言で言えば「ミステリアス」でした。このような山奥で、みんな何の仕事をしているのか?買物はどうしているのか?人が長生きをして元気なのはなぜなのか?ミステリアスであればある程、ひきつけられました。

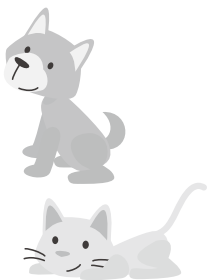
秋山郷で暮らすペット達は都市部で暮らす動物から見たら、珍しい光景や出来事に囲まれています。いろいろや薪ストーブ、そして深い雪。はたまた、カモシカやサルやウサギなど都会ではめつたに見ない生き物と接していたり、冬と夏で暮らす場所が変わったり、

温泉が身近にあったり、英国アフトヌーンティーさながらのごちそうのようなお茶うけを目にしていたり。

秋山郷を知らない人でも、「動物」という興味のある事をきっかけにして秋山郷の事を知ってもらえるのではないかと考えています。印刷したもの、小赤沢の楽養館にも置いてもらい、温泉や食事の合間に動物好きな方が見てみるとのことでした。

この企画は動物好きな人向けかもしれませんが、地域の方からも「楽しみにしている」という声をいただき、また、写真を見て笑顔になる方が多く、励みになります。

(地域おこし協力隊 川音枝里子)



みゆき野かわら版 + 津南情報

岳北地域 & 津南情報コーナー

涼風和禽 内山朋次水墨画展

津南町在住の内山朋次氏による水墨画や「なじょもん友の会会報」の挿絵、内山氏が講師をつとめる「調整学園水墨画クラブ」会員の作品を展示します。

- 会 場：農と縄文の体験実習館 なじょもん
〒949-8201
新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡乙835
- 会 期：6月16日(日)～6月27日(木)
- 入場料：無料



水墨画の掛け軸

津南町

ボルトボルズの笑ってタメになる！ びっくりサイエンスショー

お笑いコンビのボルトボルズが、楽しいトークで、本格的なサイエンスショーを驚きや感動とともにわかりやすくお届けします。科学が苦手な人もお笑いが好きな人も子どもも大人も楽しめる不思議な笑ってタメになるサイエンスショーです。ぜひご来場ください。



日 時：令和元年7月27日(土) 14:00 (開場13:30)

会 場：飯山市文化交流館なちゅら 大ホール

料 金：大人(高校生以上)1,000円
子ども500円(未就学児無料) 全席自由

お問い合わせ：飯山市文化交流館なちゅら
(☎0269-67-0311) 火曜日休館

飯山市

木島平村

グリーンシーズンついに到来 夏の“カヤの平高原”でリフレッシュ♪

「カヤの平」は志賀高原の北側に広がる標高1,400m～1,700mの高原です。樹齢300年を超えるブナの原生林や高山植物の宝庫で、北ドブ湿原で見られるミズバショウ(6月上旬～中旬)やニッコウキスゲ(7月上旬～下旬)の美しい群生は圧巻です。

森林セラピー基地にも選ばれた貴重な大自然を体験しに、カヤの平高原へ出掛けてみませんか。

◇問い合わせ 村産業課商工観光係 ☎0269-82-3111 (案内所衛星携帯090-8025-4288)

*施設の利用には予約が必要です。



野沢温泉村

NOZAWA ONSEN GREEN FIELD 夏のアクティブリゾートにようこそ!

- 野沢温泉スポーツ公園
 - ジップ・スカイライド 6月1日(土)～11月10日(日)
 - ※6/1～7/5土日のみ営業
 - ナスキーパーク 6月1日(土)～11月10日(日)
 - サマーゲレンデ 7月6日(土)～11月10日(日)
 - ※火水木は定休(7/12～8/26は毎日営業)
- スタカ湖キャンプ場 6月29日(土)～9月1日(日)
 - MTBコース 7月6日(土)～8月25日(日)
 - キッズスライダーパーク 新長坂ゴンドラ建設のためクローズ
- 上ノ平高原ブナ原生林
 - 長坂ゴンドラリフト 7月6日(土)～8月25日(日)
 - ブナ原生林&自然散策 7月6日(土)～11月上旬
 - ナイトゴンドラツアー 7月27日(土)、8月3日(土)、10日(土)、11日(日)、12日(月)、17日(土)、24日(土)
- 野沢温泉スパリーナ 通年営業(春秋水曜日休館、メンテナンス休業あり)
 - 滝のプール・じゃぶじゃぶ池 7月6日(土)～8月25日(日)

問い合わせ

野沢温泉スポーツ公園
☎0269-85-2623
野沢温泉スキー場
☎0269-85-3166



令和元年度の主な活動方針

農業委員会は農業委員10名と農地利用最適化推進委員4名で荒廃農地の防止対策や、遊休農地の解消、新規担い手への育成等の取組みを進めるために様々な活動や取組を行います。

今年度活動方針として農業委員会（14名）は以下の委員会（部会）に分かれ、主体的に取り組みを実施する計画です。

●農地委員会（委員長 相澤博文 推進委員）

【メンバー】 農業委員：渡辺利正、樋口金也、斎藤元一

推進委員：月岡武昭、石澤和博、斎藤静雄

- ・農地パトロールの実施により農地の集積・集約化の成果を挙げる。
- ・遊休農地対策として、地主との協議の機会を進める。
- ・農地パトロールにタブレット端末の導入により農地の把握を進めるためにIT整備を村に要望する。



※タブレット端末を使った農地パトロール（写真：全国農業新聞より）

●振興委員会（委員長 桑原全利 農業委員）

【メンバー】 農業委員 廣瀬秀勝、油科恵子、宮川一哉、島田裕水、中村久美子、樋口秀孝

- ・ふるさと納税に関する勉強会。
- ・農業関係補助金制度の勉強会。
- ・農業委員会と農業者と共同で先進地視察の実施。
- ・農業者等との意見交換会を11月に実施。
- ・米の販売について村の農政担当、農協、議員との懇談会の実施。

農地の売買・転用には 農業委員会等の許可が 必要です

農地は自分の土地であっても、売買する場合や、住宅新築など耕作以外の目的に使用する場合、農業委員会または長野県知事の許可が必要です。

農地の売買、転用等計画のある方は、お近くの農業委員か農業委員会事務局にお早めにご相談ください。

農地の貸し借りの際には 農地利用権設定の届出を お忘れ無く！

他の人の農地を借りて作付けしたり、自分の農地を他の人に貸す時は、農業経営基盤強化促進法に基づく「利用権設定」の届出が必要です。忘れずに農業委員会へ届出をしてください。

なお、届出の用紙は事務局にありますので、随時お問い合わせください。

のぞみ

栄村
農業委員会だより

No.84

〈発行〉
栄村農業委員会

〈編集〉
農委編集委員会

平成31年2月20日

『農業者との意見交換会』開催



栄村農業委員会では村内の農業者との意見交換会を栄村役場で開催しました。集落営農組織の代表者、認定農業者、一般の農業者に呼び掛けをしたところ、農業委員を含め29名の参加者他、長野県北信地域振興局から農政関係担当者5名を交えて、政策要望など、課題解決に向け意見交換会が行われました。

意見交換で出された主な内容と、県からの回答・意見について次のとおりお知らせします。

①月岡地区では法人化で集落内の水田農地を管理している。例えば農地中間管理機構関連農地整備事業では収益性を前年度の20%以上向上する条

件があり、国の全ての制度は前年度の数パーセント向上しないと事業対象にならないなど、山村地域においては不条理な条件が多い。この条件をある程度緩和できれば事業参入しやすい。地域の実情を考えた制度を要望したい。

県 米作り中心だけでは非常に厳しい条件であると思う。緩和措置については県庁や国に意見を出してほしい。また、県議会を通じ国に挙げる方法等、色々などから意見を挙げていただきたい。

②平成27年度小滝集落では合同会社小滝プラスを立上げて農地中間管理機構を活用し農地の集積を行い※地域集積協力金の交付を受け集落営農が守られている。その事例を出して、他の集落で検討する際に、以前は良かったが現在は貸し手と借り手が一緒だと協力金が受けられないと聞いている。実際はどうなのか。

県・後日文書回答

集落営農法人と個人は別人格で、個人に交付されるものでないため、出し手と受け手が同じでも交付可能です。平成31年度は一部制度の改正も予定されていますが、詳しいことはまだ分かりません。

※地域集積協力金とは

地域で農地中間管理機構へまとまった農地を貸し付けた場合、その地域に対する支援金が支払われます。平成27

年に小滝地区でこの制度を利用し、約1096アールの水田のうち、792アールを集積・集約(72%)し、機構へ貸し付けをし、小滝プラスが担い手となり、機構から農地を借り受けたことで小滝地区に約220万円の交付金が支払われました。

③どの地域も若い担い手が不足しているが、この懇談会に肝心な若い人が来なく残念である。若い人たちが積極的に話し合いの場に参加していただき、次の世代に繋げられるようにしていただきたい。

農業委員会事務局 新規就農者や担い手となる対象者に懇談会のお知らせはしていますが集まらない。若い人が参加していただけるよう考えたい。

農業者年金を受給されている皆様へ

農業者年金を受給されている皆様には毎年1回、現況届の提出をお願いしています。

独立行政法人農業者年金基金から郵送にて、受給されている皆様のお手元に現況届の提出案内が直接届けられますので、住所・氏名など必要事項を記入のうえ、6月30日までに農業委員会事務局へ提出してください。(※また経営移譲年金を受給されている方は、経営所得安定対策等への申請を受給者本人名義で申請をしないようご注意ください。年金支給が停止される場合があります。)

編集後記

新緑の山々がしつとりとした濃い夏色に変わる6月になりました。里山の田圃には苗が整然と植えられ、水面が輝き、瑞穂の国らしい穏やかな里山が広がります。

この5月からは、30年余り続いた平成が終わり新しい令和が始まりました。皇位継承に際しての最高儀式である「大嘗祭」に収められる稲の選定に「亀ト」が用いられると聞き、古代中国の検証された最古の殷王朝の占術が日本に生きている事実に愕然としました。

「大嘗祭」で食される五穀の象徴が「稲」であり、古代より人々が「命の根」と考えてきた歴史の重みがありました。

稲穂の国では、神が人々に五穀豊穡を約束することが国家案寧の基礎であったようです。

この国の土地と気候に育てられた作物を食べることが、この国の民族の身体に合った食事であるだけでなく、食料自給率を上げていく事が、自国の孤立を守り、民族の命を繋いでいくことだと「大嘗祭」に教えられた気がしました。

広報編集委員長 油科恵子

